



### 履修・教務、学習面について

クラスは学期初めのクラス分けテストで予め決められますが、実際に授業を受けてみてから変更することも可能です。所属するクラスレベルによって英語を解説に混ぜてゆっくり話してくださる先生もいらっしゃいますが、クラスレベルが上がるにつれて話すスピードもネイティブのものになってきます。初めのうちは中国語で進められる授業について行くのも大変だと思うので、予習復習はしっかりしておくことが大切です。

### 生活面について

中国へ行ってすぐは生活用品など、不足しているものが多いと思います。キャンパス内には小さいスーパーがあるのでそこでスリッパやハンガー、ティッシュなど、簡単なものが調達できます。また、ドライヤーなどは1キロ圏内にある大型ショッピングモールにあります。キャンパス内のスーパーで揃わなかったものは基本的にショッピングモールで揃うので頻繁に利用することになると思います。中国の水道水は生で飲むことはできません。必ず加熱してください。私は5Lのペットボトルの水を買って飲み水にしていました。キャンパス内でたまに断水が起こるので空になったペットボトルに水を溜めておくことをおすすめします。食事についてですが、まず、キャンパス内に4ヶ所食堂があり、他にもカフェのような場所が数カ所あります。キャンパス内でも十分に食事を楽しめますし、外売という出前も利用できますが、私は断然外に出て食べることをおすすめします。野菜や果物などは基本的に量り売りです。日本に比べるとだいぶ安いですし日本ではあまり見かけない物も売られているので実際に買いに行ってみるのもいいと思います。寮での生活についてですが部屋は基本的に2人で一部屋を使うこととなります。寮費の倍額を支払うことによって一人部屋にすることも可能です。また、住む楼によって部屋の環境も変わります。私のいた6号楼はキッチン、トイレ、シャワールームは共用でしたがその分部屋が広がりました。部屋にはもともと電気ポットと卓上ライト、鏡が備わっていました。2号楼は部屋は狭いですが代わりに洋式トイレ、シャワー、洗面所が部屋に備わっていました。5号楼は行ったことがないので分かりません。ここから6号楼内での説明になりますが、寮内は基本的に土足かスリッパで移動します。スリッパはゴム製のものが望ましいです。シャワールームもスリッパを履いたまま利用することをおすすめします。また、シャワールームについてですが、お湯が出ない時があるので確認をしてから入るようにしてください。洗濯はキッチンにある洗濯機を使いました。洗濯機を利用するにあたってカードが必要なのでフロントで買っておきましょう。トイレは全て和式です。ティッシュは設置されていないので持参してください。ティッシュはもちろん流せませんので個室内にあるゴミ箱に捨てるようにしてください。中国の空港に到着してからずっとと言えることですが、中国にいる間はどこへ行くにしても必ず、ティッシュを持ち歩いてください。どこのトイレでもティッシュは無いものと考えた方がいいです。

## 費用概算

この留学にかかった留学費用総額		約	38.7	万円	
内訳	渡航・帰国費用（航空券）	約	10	万円	
	海外旅行傷害保険	約	16	万円	
	査証（ビザ）取得費用	約	0	万円	
	日用品	約	0.3	万円/月× 4 ヶ月	
	食費	約	0.7	万円/月× 4 ヶ月	
	寮費	約	2	万円/月× 4 ヶ月	
	水・光熱費	約	0	万円/月× 4 ヶ月	
	インターネット	約	0	万円/月× 4 ヶ月	
	利用方法 学内で利用○寮で利用・インターネットカフェ				
	複数回答可。○をつけること。				
その他（用途：教科書代）		約0.3	万円/月×	1 ヶ月	
その他（用途：携帯電話代）		約0.1	万円/月×	4 ヶ月	
(医療費、教科書代、現地携帯電話代などあれば)					

## 滞在中の経費について

留学費用は1回の後期からバイトで50万ほど貯めていました。現地銀行口座は大学の正門を出て道路を渡った先にある中国建設銀行で作りました。入学証明書や証明写真、パスポートなどが必要になります。私は中国に親戚がいたのでそのまま現地銀行口座へ振込をしてもらっていました。寮費は必ず現金で支払わなければいけません。生活費などは基本的にスマホ決済でした。WeChatか支付宝を現地銀行口座と連携させると使えるようになります。

## その他・後輩へのアドバイス

### 出発前（どの様な準備が必要でしたか）

私は一人暮らしなのでまず冷蔵庫の中身を片づけて、家の電気とガスを止める手続きをしました。退居することも考えたのですが、引越しの手続きなどをするのも大変だと思ったので家賃を払い続けて部屋を取り置いてもらうことにしました。中国へ持っていく荷物は人それぞれだと思いますが、私は化粧品やシャンプーなどの日用品を多めに、夏服、冬服、下着を3、4着ずつ、あとは好きな日本食品をいくつか準備しました。証明写真は多めに持っていくといいと思います。

### 研修中（どの様に学習に取り組むと良いか、余暇の過ごし方）

私はとにかく教科書を音読しました。苦手な発音の漢字には印をつけて意識して読むようにしていました。音読、とてもおすすめです。あとは外国の友達を作って一緒に行動したり、外にご飯を食べに行ったり、買い物をしに行ったり、意図的に中国語に触れざるを得ない状況をたくさんつくるといいと思います。キャンパス内にはグラウンドやバスケットコートやバレーコートなど、運動できる場所が沢山あるので暇な時間は友達と体を動かすのもいいと思います。また、大学の近くには猫カフェもあるので行ってみるのもいいかもしれません。

### 研修中に困ったことはなんですか。また、どの様に対応しましたか。

授業以外で接触する中国人は基本的に標準語ではなく方言を使うので単語が上手く聞き取れないことがしばしばありました。ゆっくり話してもらったり、なんと言ったか聞き返したりしました。また、中国語があまり話せないルームメイトとの意思疎通にはとても苦労しました。スマホの翻訳機能を片手にお互い必死にコミュニケーションをとっていました。

### 自由記入欄（次年度以降の後輩へ向けてのメッセージなど）

留学はすごく楽しいし、人として成長できる貴重な体験ができるいい機会だと思っています。私はまだまだ留学期間残ってるしゆっくりやっていこうと思っていたことが沢山ありました。まさか突然病気が流行って留学が中止になるなんて思ってもいませんでした。やりたかったこと、出来なかったことが沢山あるのがすごく心残りです。次留学にいく皆さんは是非、やりたいことを後回しにせずに全力で留学を楽しんで欲しいです。